

2026 IMP Kart Raceサポートレース(エキシビションレース)規則書 2026.1.14 作成

○概要

2026 年のIMPカートレースのサポートレースとして、エンジン何でもあり周回ハンディ付きスプリントレースを開催します。

個人毎にタイムハンディや周回ハンディがあるので、タイムが遅い方(車両)でも公平に争えるチャンスがあります。

エンジンに関係なく、個人の実力に合わせたハンディと、決勝時のペナルティを採用しています。

賞典もあり、エントリー費も格安の 2.000 円～です。

是非皆さんのエントリーお待ちしております。

○開催日時

●開催場所 : 井頭モーターパーク レーシングコース(620m)

●開催日 : 2026 IMP Kart Race で併催(日程は別途、2026 IMP Kart Race 規則書参照の事)

○参加基準

●参加できる車両は、排気量が 2stは 50cc 以上、4stは 100cc 以上(上限なし) に限ります。

●全車両の装着タイヤ及び総重量は自由としハンディは設けません。

●全車両、フロントカウル、サイドカウル、リアバンパー、チェーンガード等の安全部品は必須です。(詳細はIMP Kart Raceの規則書で確認して下さい。)

○参加料金

●マイカートで Race に参加されている方の内マイカートで参加する場合:2000 円

●レンタルカートで Race に参加されていない全ての方がレンタルカートで参加する場合:5000 円(GX200)、6000 円(KX21)、8,000 円(KT100、EK100 など)

●スポーツ走行のみの方の内マイカートで参加する場合:3000 円

●レンタルカートで Race に参加されている方の内レンタルカートで参加する場合:3000 円(GX200)、4000 円(KX21)、6,000 円(KT100、EK100 など)

●レンタルカートで Race に参加されている方の内マイカートで参加する場合:2000 円

●スポーツ走行をしない方、及び Race 不参加の方の内マイカートで参加する場合:4000 円

※エキシビションレースは、SLO 安全保険加入者の場合であっても保険は適用されません。(無保険になります。)

○エントリー方法

●当日エントリーとし、コントロールタワー1Fで受付いたします。

※レンタルカートを希望の場合は台数に限りがある為、事前予約も可能です。

※4 台未満(3 台以下)の場合は基本的に不成立(中止)となります。

○レース内容

●練習走行＆タイムトライアル(TT)：5分～10分の計測で行います。(全車同時計測)

※この時間に走行できない場合は、当日のスポーツ走行、または、過去のタイムなどを参考にします。

※トラブル以外で故意に遅いタイムで走行した場合は、決勝ヒートでペナルティを受ける可能性があります。

●決勝ヒート：タイムトライアル(TT)の結果より、個人毎にスタートハンディ、または、周回ハンディ、または、スタートハンディと周回ハンディの両方を適用し、ローリングスタートで10～15周(その日によって変わります)のレースを行います。

※ハンディは主催者が公平に決定します。

※スタート順は、周回ハンディとスタート位置ハンディを含め逆グリッド(TTの遅い順)になります。

●ペナルティ：決勝ヒートにて、タイムトライアル(TT)のベストタイムより下記のタイムで走行した周回数分に、ペナルティタイムを決勝ヒートのトータルタイムに加算します。

①0.5～1秒未満の速いタイムの場合 ⇒ 1周回あたり2秒をプラス(レース後に加算)

②1秒～2秒未満の速いタイムが1周回以上あった場合 ⇒ 1周回減算(レース中または後に減算)

③2秒以上速いタイムが1周回以上あった場合 ⇒ 2周回減算(レース中または後に減算)

※上記タイムとハンディは、途中で変更になる場合があります。

※初参加の方で、このレースが初走行の方は、上記ペナルティを科さない場合があります。

○順位決定について

●決勝ヒートの順位(結果)にペナルティを加味し総合順位を決定します。

○練習走行＆タイムトライアル

●5分～10分のタイムアタック時間を設け、ベストラップを採用します。

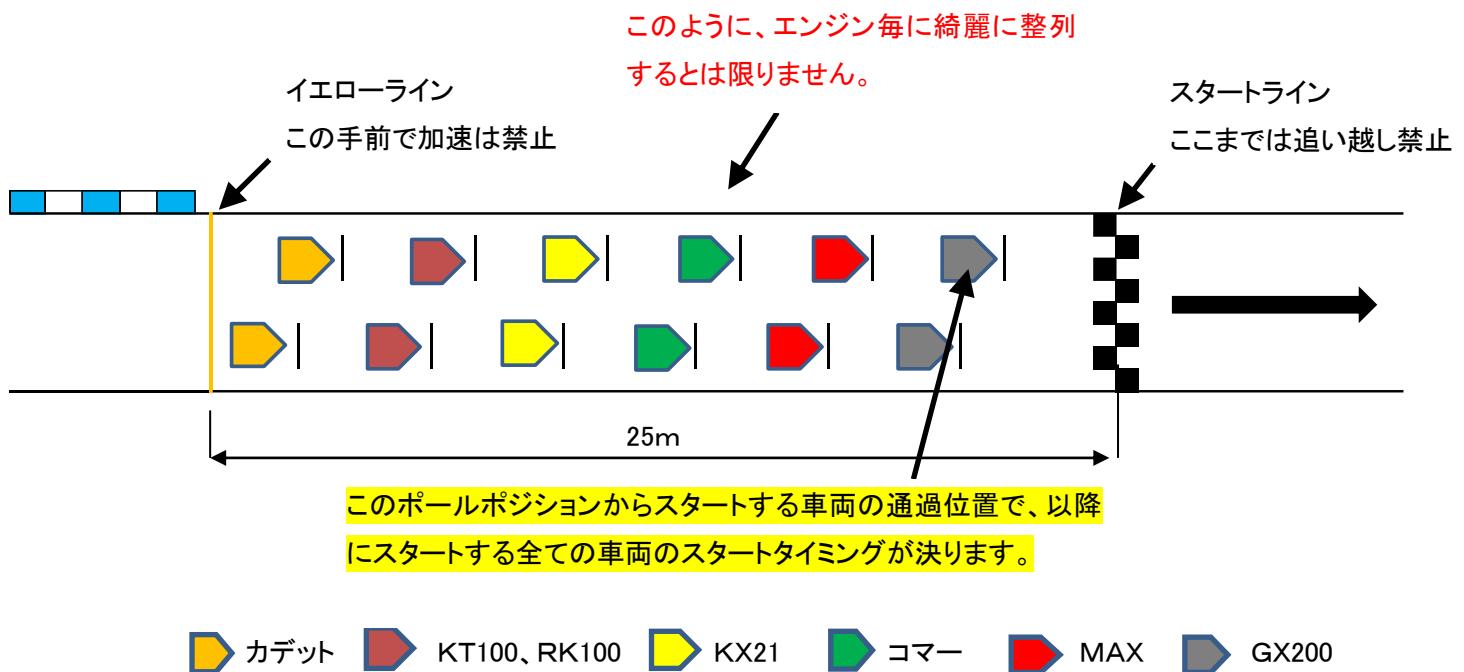
●タイムトライアルの成績は次の順序により決定されます。

ベストタイムによる順位(同タイムの場合はセカンドタイム→サードタイム…の順で採用します)

○決勝スタート方式

- 1) 決勝スタートは、タイムトライアル(TT)の結果からハンディを算出し、個人ごとに間隔を空けてローリングスタートで行います。(周回ハンディがある方もいます。)
- 2) 全車スタートグリッドに着いた時点で選手紹介をし、その後、セル付きエンジン→押し掛けの順でエンジンを始動し、ローリング開始となります。
- 3) ローリング開始後、ドライバーごとに緑旗が振られスタートとなります。ローリングを更に1周行う場合は、ミススタート旗(緑に黄色の山形)が振られます。
- 4) 規定周回数終了時のトップからチェックマークが振られレース終了となります。
- 5) 最終結果は、決勝ヒートの順位(結果)にペナルティを加味し総合順位を決定します。

●スタートグリッド(一例)



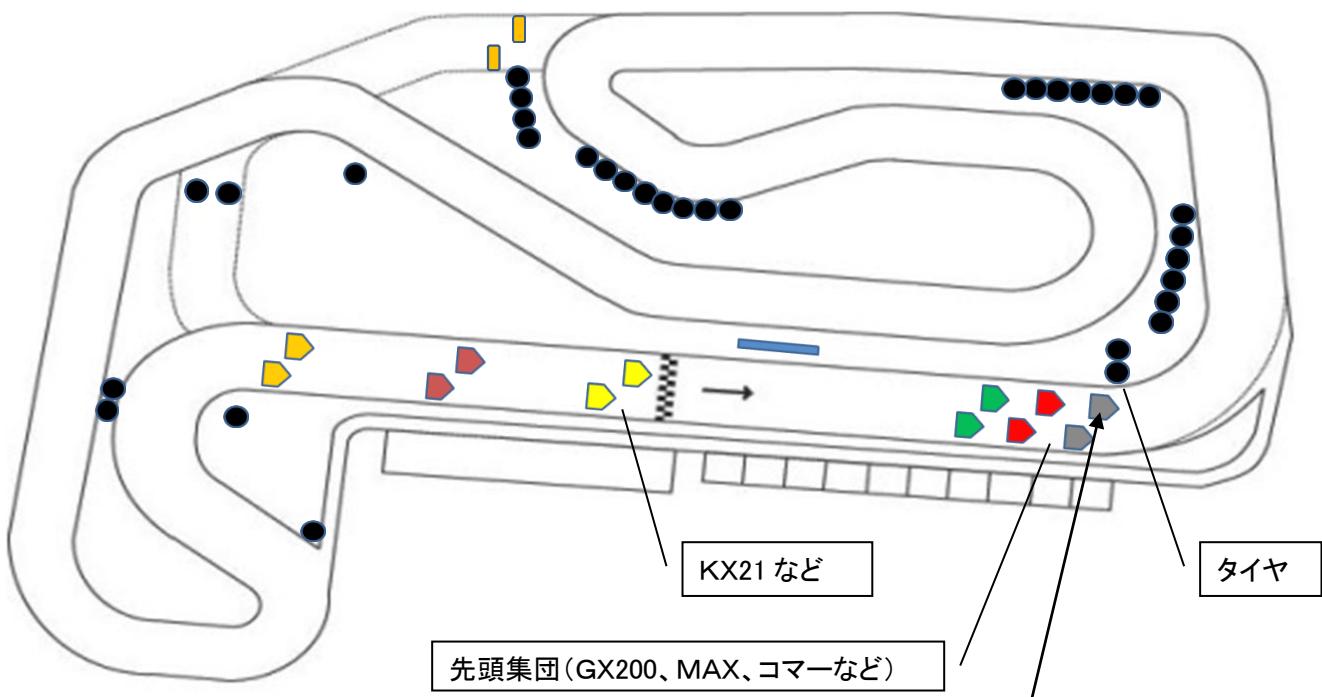
※上記のグリッド例はあくまでも一例で、エンジン毎に集合しない場合もあります。

※上記のエンジン以外でも参加は可能です。

●ローリングスタートの説明図－1(一例)

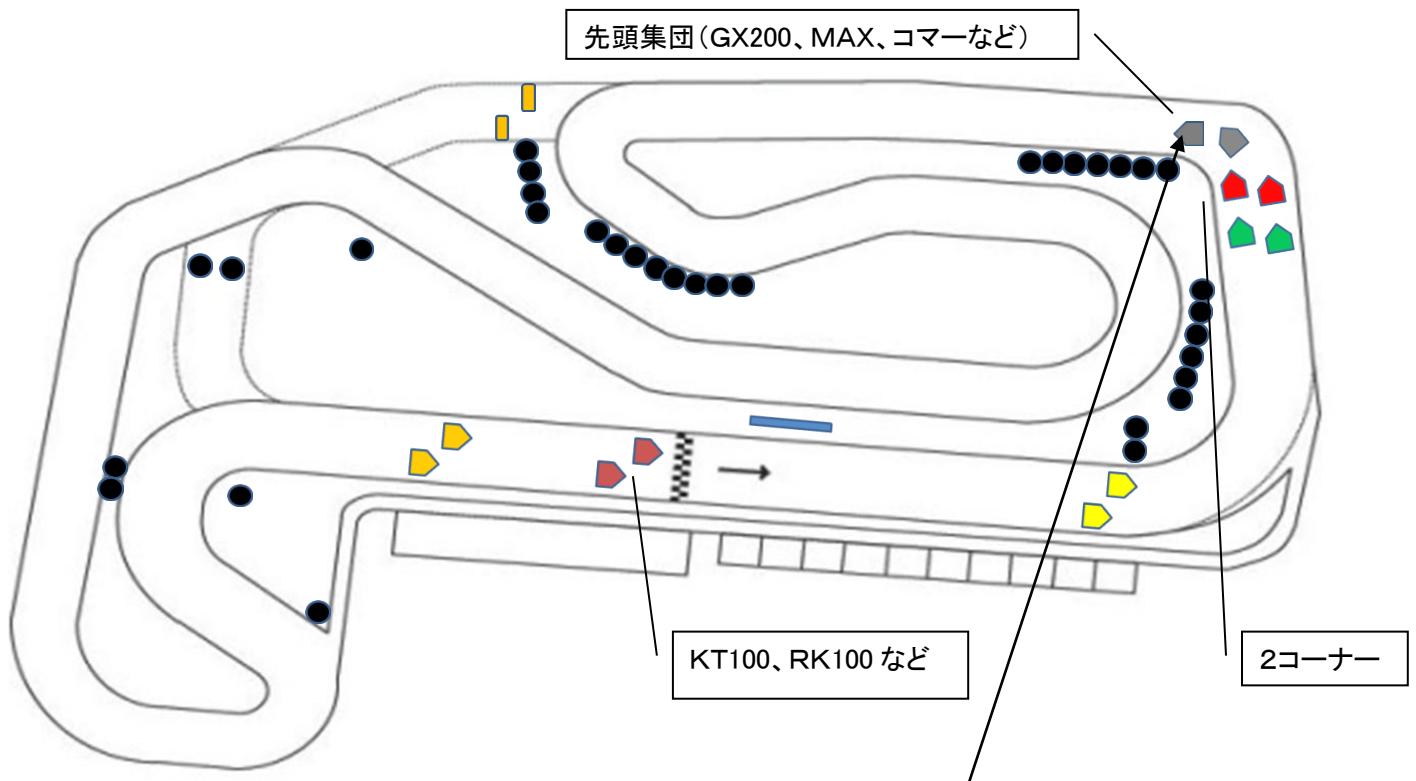
1)最初にGX200、MAX、Commaの先頭集団がスタートします。

2)KX21などの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、1コーナー内側のタイヤを通過後にスタートを切れるものとします。



●ローリングスタートの説明図－2(一例)

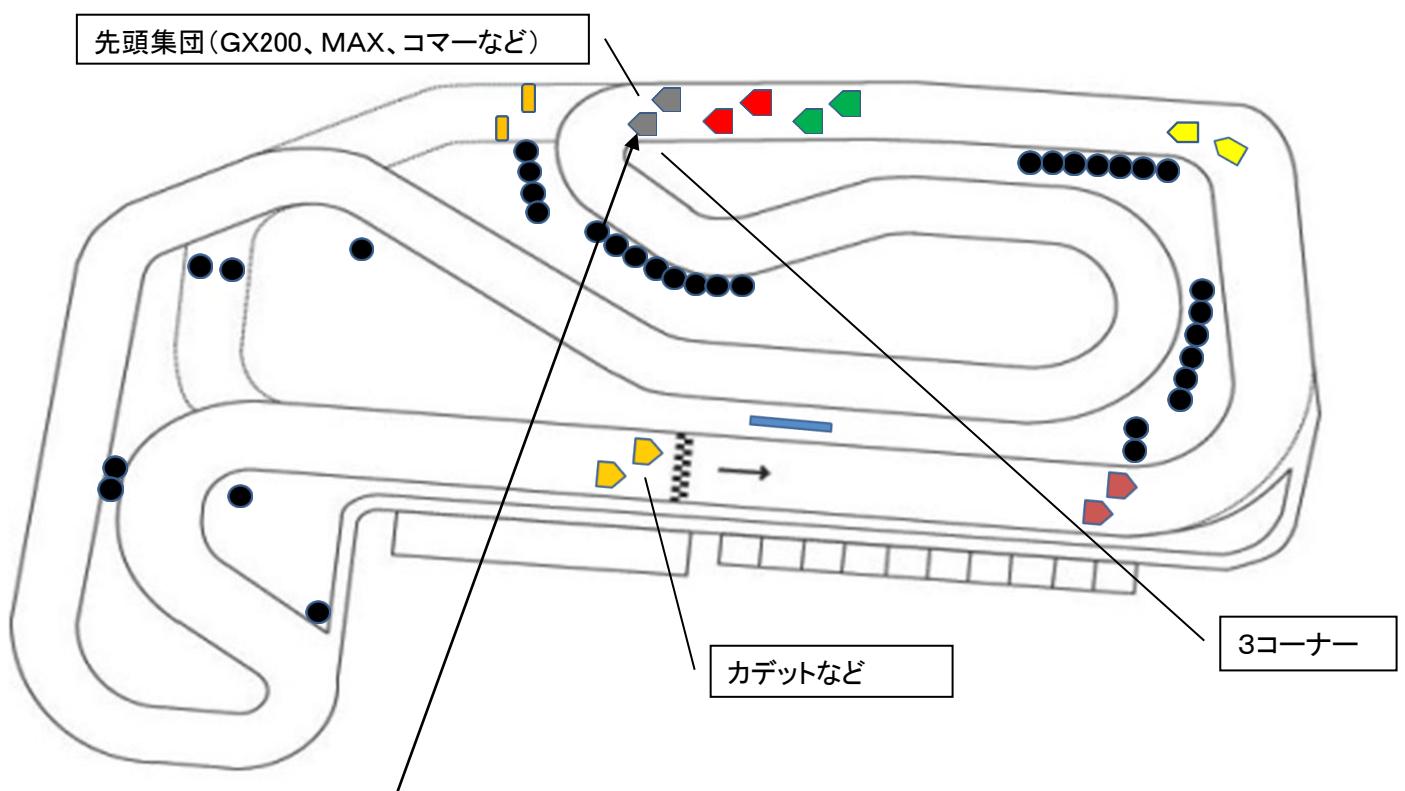
1)KT100、RK100などの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、2コーナー内側のタイヤに差し掛かった時にスタートを切れるものとします。



このポールポからスタートした車両を後続車が抜いて行ったとしても、スタート基準はこの車両になる。

●ローリングスタートの説明図－3(一例)

- 1) カデットなどの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、3コーナーに差し掛かった時にスタートを切れるものとします。



このポールポからスタートした車両を後続車が抜いて行ったとしても、スタート基準はこの車両になる。

●スタートに使用する信号機について



このホームストレートエンドにある信号、
または、フラッグでスタート合図を行います。

○表彰

全体1位のドライバーに副賞(粗品)を贈呈いたします。

○上記以外のルール(旗の意味、車両規則、注意事項等)については省略しておりますので、別途 **2024 IMP Kart Race 特別規則書**でご確認下さい。

皆さんのエントリーお待ちしています。

レーシングコース 黒崎